



学校教育目標 協働して未来を創る

福井市学校教育目標

郷土福井に誇りを持ち、  
たくましく生きる子どもの育成

学校教育方針

学びをつなぐ・未来につなげる  
～「つながる」を大切に  
した学校づくり～

めざす児童像

- 自ら学ぶ子
- 心身ともにたくましい子
- ともに生きる子

研究主題

ともに認め合い、つながり合う  
湊っ子の育成

○児童の実態

- ・人の話をよく聞き、素直で前向き
- ・基礎・基本の定着に課題

○教師の願い

- ・基本的生活習慣を身につけ、学力、  
体力、豊かな心を育む

○保護者・地域の願い

- ・明るい挨拶ができる
- ・しっかりした学力・体力
- ・安全に通学し、安心して生活する

重点目標 みんなが笑顔で通える学校づくり

確かな学力

【自分で考え、行動できる子を育てる】

○授業改善

- ・つながり合うための手立ての工夫
- ・主体的に学習に取り組むための  
「わかる授業づくり」と「ICT活用」
- ・自分の考えをもつための手立ての工夫
- ・「話し方」「聞き方」指導の工夫

○基礎・基本の定着

- ・ドリルパークの活用
- ・ドリルコンテストの実施（年2回）
- ・家庭学習習慣の確立

○ICT活用の推進

- ・AIドリルによる個別学習の強化
- ・デジタル活用による学習意欲の向上
- ・協働学習の支援

☆授業がよく分かると答える児童 90%

☆授業に主体的に取り組んでいると答える  
児童 90%

☆自分は、学年に応じた「話す・聞く」力  
をつけるための指導をしていると答える  
教員 100%

☆自分は、漢字や計算など基礎力を高める  
ための指導に努めていると答える教員  
100%

豊かな心・健やかな身体

【相手のことを思いやり、行動できる子を育てる】

【規則正しい生活習慣を身に付けようとする子を育てる】

【自信をもって、行動できる子を育てる】

○道徳教育の充実

- ・「考え、議論する」道徳授業の実践及び授業改善

○人権教育の推進

- ・多様性を尊重し、自他を大切にする人権教育、インクルーシブ  
教育の推進

○生活チェック表の活用

- ・「早寝・早起き・メディアコントロール」の啓発
- ・「目のトレーニングタイム」の継続
- ・学校保健委員会と連携した「パワーアップウィーク」の実施
- ・発達段階に合わせた情報モラル教育の実施

○相手や場に応じたあいさつ

- ・委員会活動等によるあいさつ運動の推進

○自己有用感、自己肯定感を高める活動

- ・縦割り活動（清掃を含む）、異学年交流の実施
- ・いじめ、不登校の未然防止に役立つエンカウターの実施
- ・互いに認め合う場や時間の設定

☆学校が楽しい、みんなで何かをするのは楽しいと答える児童 95%

☆将来の夢やめざす目標をもってしていると答える児童 85%

☆その場や相手にふさわしい挨拶ができていと答える児童 90%

☆自分は、児童のよい点やがんばっている点を積極的に認め、  
ほめていと答える教員 100%

信頼される学校づくり

○家庭・地域とのつながりが見える学校

- ・地域の歴史、文化資源や人材を活用し、つながりを実感することによって育てる、地域やふるさとへの愛着
- ・学校だより、ホームページ等による情報発信
- ・ネット利用、情報モラルを含めた光陽中学校区家庭教育スタンダードの推進
- ・家庭・地域とともにつくる安心、安全な学校

☆郷土福井を大切にしたいと考える児童 90%

☆我が子は、スマートルールを守っていると答える保護者 80%

<業務改善のための取組>

- ・毎週水曜日のノー残業デーは18時退校
- ・積極的な業務推進日の設定
- ・会議等の精選・効率化
- ・ICTの活用による業務改善